

新横浜出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京 浜 河 川 事 務 所
新 横 浜 出 張 所 発 行
電 話 045-476-5003
2011年06月14日【第15号】

出水期を迎えるに当たり、樋管(水門)や橋梁など検査を行いました



橋梁の検査をしています

新横浜出張所では、6月からの出水期を迎えるに当たって、許可工作物(河川管理者以外が設置した構造物)が適正に管理されているかどうかの検査(「履行検査」と言います)を5月17日から27日の間で、7日間行いました。

履行検査では、出水時期に樋管の開閉が出来るかどうか、橋梁の取り付け部(橋台)等が傷んでいないか、占用看板の更新が行われているか等の確認を行いました。

この中で、不具合があるものに対しては、改善するよう指摘を行っています。



樋管(水門)の検査をしています



気象警報装置が点灯している。早淵川が増水するぞ。



神奈川県が鶴見川水系に7箇所 気象警報装置を設置しました

とが
平成20年7月に兵庫県都賀川において、急な増水による河川利用者の水難事故が発生したことなどを踏まえ、神奈川県では平成21年度から川に降りられる階段や高水敷の広場のような親水施設において、大雨注意報などが発令された場合に回転灯やスピーカーなどにより、情報提供を行うシステムを整備しています。

横浜川崎治水事務所においては、平成22年度末までに鶴見川水系で7箇所(鶴見川1、早淵川2、恩田川4箇所)、警報装置を設置し、河川利用者の安全確保を図っています。(右の写真は、早淵川)

なお、京浜河川事務所でも平成21年度に同様の装置を5ヶ所(矢上川2、鳥山川3箇所)設置しています。

今後、盛夏を迎えて河川を利用される場合には、急な増水に十分ご注意ください。



川崎市幸区の南加瀬江川町内会の皆さんが、矢上川の清掃を行って下さいました



河川清掃をしている自治会の人達

川崎市では、毎年5月30日（ゴミゼロ）の近くの日曜日に多摩川のクリーン作戦を実施しています。このクリーン作戦に矢上川沿川の自治会（南加瀬江川町内会）も代表を送っていましたが、今年から身近な河川で清掃活動を行うことを決め、矢上川で6月5日（日）にゴミ清掃を実施して下さいました。

参加者は40名程度で、10時に一本橋に集合し、上下流に向かって清掃活動を行っています。

同様に、南加瀬江川町内会でも5月29日（日）に鶴見川での清掃活動を予定していましたが、あいにくの雨で中止となっています。

矢上川を利用される方は、きれいになった川をどうか大切にしてください。

鶴見川流域センターに鶴見川の鮎を展示しました

鶴見川と言うと“汚い川”というイメージをお持ちの方が多いたと思います。国土交通省で管理している一級河川の中でワースト5にいつも入っているからかも知れません。

しかし、水質改善は全国的に進みBODなどでもかなり良くなっています。

鶴見川水系でも20年ぐらい前からアユが確認されるようになり、現在では亀甲橋付近でも投網を打つと10匹程度はすぐ捕れるようになりました。

鶴見川流域センターに展示されているものは、亀甲橋付近で捕ったものです。

毎年6月上旬から10月中旬まで展示しています。
(BOD とは、水中の有機物が好気性微生物により分解されるときに消費される酸素の量のことをいい、水質汚濁の指標として用いられています)



6月1日に鶴見川の鮎を展示しました

あ と が き

先般、6月4日（土）の夕方、鶴見川多目的遊水地で「ホタル観察会」がありました。130程度の方が参加し、桐蔭学園高校の池谷先生から「ホタルのお話」を聞き、皆さんで遊水地内へ観察に行きました。

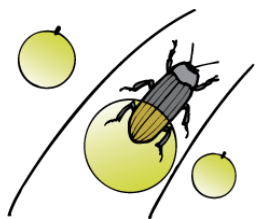
今年は、遊水地内にホタルを放した水路の何処からでもホタルを見ることが出来ました。

6月中旬までは、この水路付近で見ることが出来るようです。（流域センターでも見ることが出来ます）

6月18日（土）には、鶴見川流域センターで「水マスフェア」が開催されます。

皆さんに、鶴見川流域の防災、環境、水辺とのふれあいを実感していただくイベントです。

多くの方に鶴見川のことを知って頂きたいと思います。



『新横浜出張所だより』編集長（上林喜美夫）

鶴見川流域センターに年間約24,000人が

JR小机駅の近くにある、地域防災施設鶴見川流域センターは、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設です。

平成22年度の来場者は、15年9月のオープン以来最高となる24,013人となりました。

今年度に入っても来館者数は多く、4月1,878人、5月2,636人となっています。

来館者からは、「3月11日に（鶴見川に）津波はどこまで来たのですか？」という、津波に関する質問が多くなっています。

こんな質問に対しても、お答えできるような資料（新横浜だより号外）を作っています。

当出張所では、流域センターと連携を取りながら、来館者の質問等に出来るだけお答え出来るようにしていきます。是非、ご来館頂き、鶴見川のことを学んで行ってください。

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998

（鶴見川流域センター直通）